

働くよろこび、社会参加の輪を広げよう

第48号

会報

黄菊



2022年1月



公益社団法人八戸市シルバー人材センター

青森県八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448 FAX 0178-44-6478

令和四年の新春を迎えて

理事長 前田 洋子



新年あけましておめでと
うございます。

会員の皆様には、穏やかな新年をお迎えになられたことと心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、会員の皆様及び関係各位の温かいご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ過二年経ちましたが、最近はまだ新型株が発生し、油断できない状況です。

そんな中、会員の皆様、職員一人の感染者もなく過ごせている事、とてもありがたいと思えます。今後とも、コロナ感染防止の為、自重してお過ごしください。また、自重してお過ごしください。

シルバー生き活きまつり、ボランティア活動、日帰り旅行、グラウンドゴルフ大会、ボウリ



ング大会等、二年続けて開催出来ず本当に残念に思います。

コロナ収束にはまだしばらく時間がかかるかもしれませんが、一日も早く以前の生活に戻ることを祈りたいと思います。

当センターからIT業界への派遣が注目されており、厚生労働省からも視察に見えられました。現在十二名の会員が派遣され、AI開発に携わっています。

「シルバー人材とAI開発」かけ離れているようで実は高齢者の能力を生かせる大きな可能性を秘めております。はじめは不安もあったという会員は、「社

員さんのおかげで安心して働ける。気持ちよく仕事が出来て楽しい。」とやりがいを感じていました。派遣先の会社は、「期待していた以上、メリットしかない。」今後は高齢者の雇用を増やしていきたいとのこと、会員の活躍の場が増えることを喜びたいと思います。

地域社会の期待に応えるべく、シルバー人材センターは地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしていかなければと改めて思います。

本年はコロナ過でまだまだ制約の多い年になると思いますが会員の皆様、関係各位の皆様方のご健勝と当センターへのますますのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



公益社団法人
八戸市シルバー人材センター

本年もどうぞ宜しくお願
い申し上げます。

役員

理事長
常務理事
理事

前田 洋子
山谷 哲也
直江 洋一郎
田畑 紀子
蟹沢 英元
近藤 武城
山岸 武男
佐々木 勝紀
小笠原 敏雄
田茂 直道
松田 利造
松山 京子
佐々木 豊

監事

(令和四年一月九日ご逝去)

事務局

事務局長 山谷 哲也
業務課主任 西村 龍也
業務課主任 三浦 協子
業務課主任 堀内 美佐江
業務課主任 名久井 勇磨
業務課主任 大橋 佑弥
業務課主任 西田 陽平
業務課主任 相内 佑香利
業務課主任 中村 明彦
業務課主任 安全推進員 下沢 美津子
嘱託職員

今年 は 虎 年 !



○ 寅は十二支の3番目で、動物は「決断力、才知」の象徴である虎があてられています。「寅」という漢字には弓矢を両手で引き絞る形を表した象形文字で「引っ張る」「伸ばす」という意味があることから草木が芽吹き伸び始める状態を表しているとされています。「壬寅」である今年は、厳しい冬を超えて芽吹き生命力に溢れ、華々しく生まれることをあらわしています。

さて、今年の年男・年女となる会員の皆様から、6名の方々に右記のテーマでお話を聞きました。

- ① 趣味、特技、最近のマイブームなど
- ② 昨年うれしかったこと、楽しかったこと
- ③ 新年の抱負、挑戦したいことなど

海老川 正 伸 (長者一班)

昭和十三年生まれ

- ① ① 読書、カメラ、海釣り、篆刻
② ボケ防止の為、漢字パズル
誌月に二〜三冊に挑戦。
- ② 平々凡々の毎日で毛筆の仕事が出来た事。コロナの勢で三年ぶりに孫達に再開出来た事。
- ③ ただただ馬齢を重ねて七回目の寅年を迎え、今更ながら健康でありたい！
寝込んで家族に世話をかけず人生を卒業したい。

木村 万利子 (田面木班)

昭和二十五年生まれ

- ① 大正琴とピアノを演奏すること。ノートパソコンでマウスを使わずタッチパッドで操作すること。
- ② コロナでテレワークでの仕事になりZOOMの画面の中で仕事が出来ている事に感慨深さと喜びを感じた。
- ③ たのしい一年にするためにいちにち一日を大切にがんばりすぎず、あかるく笑ってすごす。

淡路 留五郎 (白銀一班)

昭和十三年生まれ

- ① 私は五十年間会場での仕事で趣味、特技は仕事です。
- ② 昨年三月に血液検査で前立腺ガンの疑いがあり、再検査の結果陽性、放射線治療を受け完治したことである。
- ③ 新型コロナ、インフルエンザの予防接種は終了しているので、感染しないように元気で過ごしたいです。

赤石 静子 (小中野二班)

昭和二十五年生まれ

- ① 趣味は新舞踊で特技はキャッチボール
- ② うれしかった事はケガもなく仕事が出来た事と笑顔でいられたことです。
- ③ 人の名前を覚えるのが苦手なので一人でも多く覚えたいです。



伊藤 吉雄 (中居林班)

昭和十三年生まれ

- ① 趣味は体を動かす事、昔は格闘術で東北代表三名の中に選ばれ武道館で試合に参加したこともある。他には囲碁や書道が得意です。
- ② 昨年は、一年中健康で仕事を達成した事。孫達と週に一回必ずテレビ電話で会話をした事。今年も楽しみ。
- ③ 一年間風邪やコロナに感染しないように、怪我や事故に注意、健康に留意し仕事を終わる事。

千田 実 (河原木四班)

昭和二十五年生まれ

- ① 卓球、週四日間向上心を持って日々練習に取り組んでいます。先輩上級者から指導を受け練習に通っています。
- ② 草刈班で真剣に取り組む班長と経験豊かな班員と協力し、しっかりと任務を果たし、発注者から感謝され嬉しい限りです。
- ③ 人間は、生きていく限り成長しなければならぬと思っています。どんなことでも成長しようと考えています。

就業現場 作業道具・機械などの必要な仕事はその点検を行いましょう。

安全・適正就業 委員会の活動

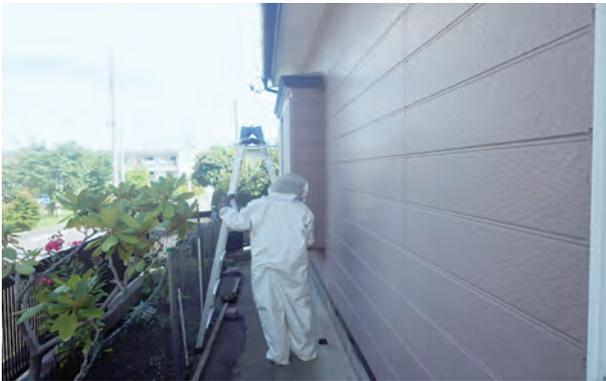
安全・適正就業委員会では、前年よりも一件でも事故を減らすこと、安全意識の啓発の為、安全パトロール等の活動をしています。

元気に楽しく就業を継続するために、安全の確保は会員一人一人が意識することが大事です。各自役割をきちんと認識して、就業グループ間で知恵を出し合ったり、情報を共有すること、声を掛け合う等、日ごろから意識を取り組むことがリスクを減らすことに繋がります。

健康面の自己管理も安全就業対策として重要です。体調不良は判断力や体力が低下し事故やケガに繋がります。日頃から心身ともに健康でいられるように適度な運動や休養をしつかり取るよう努めましょう。



安全パトロール



ハチの巣撤去



草刈り作業



街路樹樹除草・剪定作業



街路樹樹除草・剪定作業

事務局からのお願い

就業の事故の際、事故の大小に関わらず、速やかに報告をお願いします！



草取り作業

ボランティア活動

シルバー人材センターでは様々な場所でボランティア活動を行っております。昨年に続きコロナウィルスの影響により中止になったボランティア活動もありましたが、実施した活動をご紹介します。



庭木班ボランティア（湊高台五丁目歩行者優先道路）



草刈り班ボランティア（東白山台二丁目）



公園班ボランティア（北インター工業団地）

会員互助会 活動紹介



菊まつり菊花展示

十一月六日(土)から十一月八日(月)の三日間「第五十回はちのへ菊まつり」が開催されました。

当センターは、毎年ステージイベントに参加して歌や踊りなどを披露していましたが、昨年に続きコロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となり少し寂しい中でも会員有志の皆様が心を込めて育てた菊花が会場に展示されました。色とりどりに咲いた花が来場した方々を楽しませていました。

はちのへ菊まつり



同好会会員募集中!

会員互助会では体験教室や各種イベントへの参加を行っている他、5つの同好会が活動しています。ご興味のある方は事務局までご連絡ください。『遊び』『楽しみ』を通して趣味の開拓、仲間づくり、体力づくり、健康増進、いつまでも充実した時間を過ごしましょう!!

☆手作り同好会 わの会

毎週木曜日 八戸地域職業訓練センター九時～一五時で活動中
手芸好きが集まり、安らぎの場として和やかに過ごしています!

☆踊り同好会 すみれ会

毎週水曜日 八戸地域職業訓練センター
一三時三〇分～一五時三〇分で活動中
踊り好きならどなたでも大歓迎!一緒に楽しく活動しましょう。

☆名所めぐり同好会

年に二～三回名所を訪ねています。
小さな旅で、一緒に古里の魅力を再発見しませんか。

☆ボウリング同好会シルバーガースト倶楽部

【日時】毎週火曜日 ゆりの木ボウル 一〇時～活動中
ボウリングで親睦と健康増進!互助会主催の大会もありますよ。

☆グラウンドゴルフ同好会

①四月～一月 毎週水曜日 新井田公園 一二時～一四時
②一二月～三月 毎週金曜日 八戸市屋内トレーニングセンター
一一時～一三時
未経験者の方も大歓迎です!

コラム

「釣りに行くようよ」

趣味が釣りである。それもカレイ一筋の投げ釣りで、毎年十月になるとカレイの顔が見たくてウズウズしてくる。しかし未だ水温が高く夏魚が活発だ。岸壁ではイワシ、サバ、アジの小魚が接岸し、まるで保育園だそれを狙って多くの人達がサビキ釣りをしている子供連れの家族等を見ていると微笑ましい。もしかしたら気の早いカレイの先遣隊が様子を見に入港しているのかもしれない。などと迷夢する十月である。断腸の思いで十一月まで我慢することにする。

りが残る。
朝四時に出航し、夜十時迄居たこともあり、それでも足りず一泊したい思いだった。釣り人を見ているとその人の性格が解る。忙しく立ち回る人、投げ竿をし探りに出かける人、テトラに向かう人、落とし込みの人、ワームやジギングの人と様々だ。私の場合は一ヶ所にドツシリと構えて動かない。

よく「カレイは潮で釣れ」、「キスは足で釣れカレイは腰で釣れ」、と言われるが八戸にキスはいない。それに、ハモを釣った話をよく聞くが、ハモもいない。八戸で釣れるのは、マアナゴだ。それはカレイについてもいえる。マガレイ、イシガレイはあまり釣れない。ほとんどがマコガレイだ。新井田川、馬淵川から流出する大量の泥がマコ



ガレイの定住の環境を作ったのだろう。釣り上げると、無眼側（腹側）に必ず白い小さな虫が付着している。しかし、内部まで入っていない。それだけ環境が悪化しているのだ。

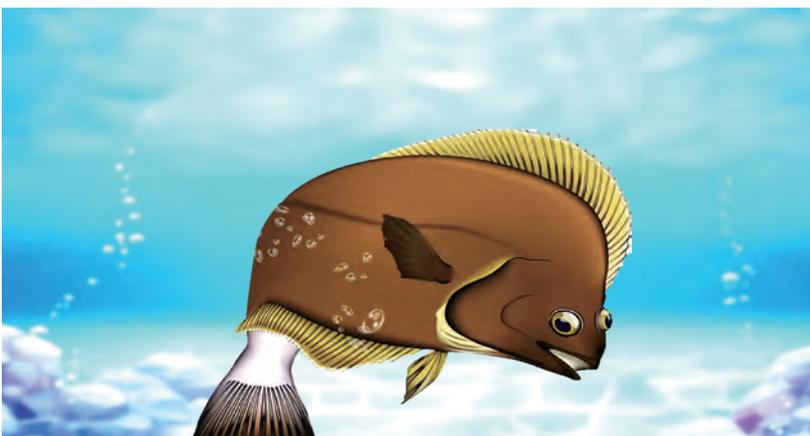
そのカレイについて驚喜する調査をし発表した学者がいる。高知大学名誉教授、落合明博士だ。博士はカレイ科専門で、分類、分布、食性、行動、寿命を調査した。それによると「左ヒラメ、右カレイ」といわれる目の位置について、水中を浮遊している幼年期には一般の魚と同様左右相称形であるが、底生生活へ移行する直前、左側にあった眼が右側へ移動するという。まったく遺伝子は不可思議で面白い。餌取りも一日に二回あり、種類によって異なる。マコガレイは八時と十五時、マガレイは九時と十五時、ムシガレイは十時と十八時だという。よく調べたものだ、頭が下がる。

釣りを終え沖防からの帰路、満天の月下に素晴らしい光景に会うことがある。日中に水面を走っていた兎（白波を白い兎にたとえ兎が走るといふ）も夜に

は月光、灯台、工場の夜光がさざ波に反映して色彩豊かな波状を作り出している。まるで羽根を広げた孔雀が遊泳しているようだ。

空を見上げれば星が流れる。そして心から思う、「今日は良い日だ。」と、されど今日と同じ光景には二度と会うことは出来ない。

（記 湊一班 勝野 司）



【シルバー人材センターとインボイス制度について】

会員の皆様へ事務局だより第136号において、インボイス制度についてお伝えしましたが「結局どういふ風になるの?」と思われたのではないのでしょうか。しかしながらセンターでも今後については取扱いが決定しておらず、疑問にお答えすることが難しい状況です。そこで会員の皆様にはまず、下記のことをご理解いただきたいと思ひます。



【インボイス制度導入に関するポイント】

- ①配分金には消費税が含まれている。
- ②インボイス制度導入後は、配分金分の消費税がセンターの納税額として増える。
- ③センターは増額される消費税納税額を支払う財源がなく、何らかの方法で捻出する必要がある。
- ④インボイス制度が導入されると、全国のシルバー人材センターの運営に多大な影響を与えてしまうことから、現在各関係機関等に要望を行っている最中である。



以上が今、皆様にお知らせできる内容です。



令和5年10月より導入予定のインボイス制度には経過措置が設けられており、導入後6年間は免税事業者(センター会員)との取引分についても、一定の割合が控除可能となっています。しかし経過措置後には全額控除が出来なくなるため、何らかの方法で財源の捻出が必要となります。

このため全国シルバー人材センター事業協会では会計・経理検討委員会が設置され、対応策が練られているとともに、厚生労働省をはじめ関係省庁、さらには自民党シルバー議員連盟に対して制度緩和措置の要望等を行っているところです。

今後、進展がありましたら随時お知らせいたします。



【労働者派遣での就業について】

- 労働者派遣で就業した場合、会員の方が受け取るのは賃金です。
- 労働者派遣で就業した場合、就業日数に関わらずマイナンバーの提出が必要です。*
- マイナンバーの提出が必要な方には後日、お知らせが届きますので速やかな提出にご協力ください。

*請負・委任契約で就業した場合に支払われる「配分金」はマイナンバー利用事務の対象外ですので、マイナンバーをセンターに提出していただく必要はありません。



シルバー人材センターでは会員を募集しています!



シルバー人材センター
マスコットキャラクター
『チエブクロー』

八戸市内にお住いの概ね60歳以上で、健康で働く意欲のある方のご入会をお待ちしております。

- ・退職したがまだまだ現役!
- ・働けるうちは働きたい!
- ・仲間や友人を作りたい!
- ・社会参加し、生きがいを見つけたい!
- ・健康維持・体力増進を図りたい! など

豊富な知識と経験をセンターで活かしませんか?
ご入会をご希望の方、または話だけでも聞いてみたいという方は、下記までお問い合わせください。

公益社団法人八戸市シルバー人材センター

八戸市類家四丁目3-1 福祉公民館内

電話 0178-44-6448

FAX 0178-44-6478

会員の
皆様へ

奥様やご主人、お知り合いの方のご入会もお待ちしております!是非、ご紹介ください!

計 報

白山台二班	原田 雄一様
八幡班	寺沢 正男様
長者一班	西村 重男様
青葉・諏訪班	井上 勝雄様
湊班	木村 博之様
大館三班	畑中 正義様
柏崎班	山口 文雄様
尻内班	馬場 秀明様
三八城班	大道口利明様

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。



表紙について

毎年新井田川に白鳥が越冬の
為訪れます。その姿を見て冬が
やってきたと感じる方も居るの
ではないでしょうか。

今回の表紙の写真は白鳥が飛
び立つ様子を撮影したもので
す。白鳥は飛び立つ際羽ばたき
をしながら水面を蹴り助走をつ
け飛び立ちます。水面を優雅に
泳いでいる様子とは違いダイナ
ミックで力強さを感じます。

(撮影者 江陽一班 畠山 勝則)

編集後記

皆様、明けましておめでとう
ございます。

さて、寒さの厳しい年明けと
なりましたが、会員の皆様はど
のように新年を迎えられました
でしょうか。

昨年は、コロナウイルスの感
染拡大によりセンターの各種活
動にも大きく影響しました。

来年は様々な活動の様子を掲
載出来ればと願っております。

(普及啓発委員一同)

